＊＊＊　すてきな宜野湾中、愛される宜野湾中、誇れる宜野湾中　＊＊＊

～ 宜野湾中学校で、社会人になった時に必要な「生きる力」を身に付けよう！ ～

ねんじゅうむきゅう

年中夢求

学校だより
令和５年度　９月号

令和５年１０月２４日（火）
宜野湾市立宜野湾中学校長　由　博文

バスケットボール WORLD CUP 観戦

９月３日（日）男女バスケットボール部が、バスケットWORLD CUP観戦に招待され、１６時３０分開始のジョージア vs オーストラリアの試合を観戦しました。試合は、オーストラリアがジョージアに１００ vs ８１で勝利し、生徒達は「世界最高峰のバスケットボールの試合を観戦することができてとても感動し刺激になった」と言ってました。また、生徒達は一生懸命応援しとても楽しそうに観戦して笑顔がとても素敵でした。男女バスケットボール部のみなさん、これからも一生懸命練習して技とチームワークを高めてバスケットボールを楽しんでほしいと思います。

宜野湾市中学生語学研修派遣事業報告会

９月５日（火）１７時から宜野湾市語学研修派遣事業報告会がありました。本校から参加した仲得 夏奈さんは、夏休み期間中の７月２４日（月）～２９日（土）５泊６日の研修は、東京で行われオールイングリッシュだったのでとても大変でしたが、外国文化等に触れることができて、とても勉強になったし研修へ行かせてもらったことにとても感謝してますと報告がありました。

２学年読み聞かせ

９月２２日（金）保護者による朝の読み聞かせが、２学年の各学級で行われました。保護者のみなさんが生徒のために色々な本を準備してくれて読み聞かせを行ってくれました。生徒達も聞く姿勢がとても良くて「宜中の生徒達は素晴らしいですね」と保護者からお話がありました。宜中の生徒はメリハリがあることがとても素晴らしいですね。

2枚目につづく➪

女子バレー部６名が連携し地域の方を救助

８月３１日（木）１６時に地域の老夫婦と娘さんが来校されました。来校された理由は、令和４年３月下旬の夕方、女子バレー部６名（当時は１年生で、現在は３年生）が、「いこいの市民パーク」の駐車場で雑談中に、散歩中の老夫婦の奥さんが駐車場の坂道で転倒。その際、女子バレー部の６名は、「助けて～」と声が聞こえたので、すぐさま転倒した奥さんに駆け寄り救急車の手配や奥さんの手助けを行ったとのことで、その時のお礼を伝えに来校しましたということでした。転倒した奥さんは、「長い時間が経ってしまったが、元気になってからお礼を言いたかった」とおっしゃっていました。「今も大腿骨には、ボルトが入っているが普通に歩けるようになったのは、女子バレー部のみなさんのおかげです。今では１００ｍも走れるよ」と冗談交じりに、にこやかにおっしゃってました。本校の生徒が校外でも色々な事にしっかりと対応できることは、生徒達の意識がとても高いなと感心しました。今回の出来事は、人を思いやる、人を助けることができる女子バレー部のみなさんの見事な連携プレーですね。女子バレー部の６名のみなさんの行動に敬意を表します。校長としてみなさんを誇りに思うと同時に、心がとても温かい気持ちになりました。女子バレー部の６名のみなさん、本当にありがとう。

第２４回宜野湾市中学生スクールサミット

９月５日（火）市社会福祉センターにおいて、「令和５年度 第２４回宜野湾市中学生スクールサミット」が開催されました。本校３年生の牧志 碧さんと上運天 愛來さんが司会を務め、スムーズに会を進行してくれました。最初に各中学校の生徒会の良さや取り組み状況の実践報告等があり、全体会では、各グループで「あいさつ」をテーマにした活発な意見交換が行われました。各グループともいろいろなアイディアや工夫を共有している姿を見て、４中学校の生徒会のみなさんはとても素晴らしい生徒たちで中学生とは思えないほどの活発な意見交換や交流を行っていました。宜野湾中の生徒会のみなさんが、積極的に取り組んでいる姿にとても感心しました。さすがです。

ホームページとスクリレで掲載しますので、スクリレの登録をお願いいたします。